

令和3年度 佐世保市民管弦楽団総会報告書

日時：令和3年5月11日（火） 19:20～20:27

会場：相浦地区コミュニティセンター第1・第2講座室

出欠：出席21名、 委任11名、 連絡なし3名

※定足数24名、委任状を含む出席32名、よって総会成立

（団員数37名と印刷されているが、資料作成後に1名退団、1名入団キャンセルとなったので、現在団員数は35名。定足数は構成員の2/3以上なので、24名）

議長：中浦茂樹さん（Tp.） 書記：松下あゆみさん（Vc.）

各議案について

1. 令和2年度事業計画及び決算報告・・・承認

【事務局説明より】

<事業について>

●8/29のひう自由大学での演奏が、弦楽四重奏ではあったが、団の唯一の本番であった。

●夏の定演の1年延期を決めた時点で、冬の定演の回数を77回にすることを決めたので、78回定演に77回と括弧書きしている。

※ミスプリントのご指摘・・・77回定演 Wabner → Wagner

<運営費について>

●団費減収の内69,500円は、合奏練習を中止した4～7月と1～2月の延べ6ヶ月間の団員全員の団費を、休団費額に減額したことによるもの。

●運営費支出の繰出金の内、会員限定コンサートに関わる経費は18,328円。楽譜送料、会員に対する中止案内送料等。

●事務局手当は、事業が殆どなく、仕事量がかなり少なかったため、3割だけいただいた。

<特別会計について>

●依頼演奏の差引残高が、団の収入

●補助金収入の210,000円は、県文化団体協議会からの前年度（令和元年度）の事業に対する補助金が、令和2年度に振り込まれたもの。

●補助金支出欄の10,055円は、記載欄が適切ではなかったが、前年度開催のさせば文化マンスの負担金（合唱連盟と按分）の追加徴収分（含：振込手数料）。

●寄付金欄。個人で20万円を寄付していただいた矢津様には寄付金受領証明書を発行、お役立ていただいた模様。後援会・サポーター会の会員様に対しては、事業がなかったため会費請求をしない旨ご連絡したが、活動に役立てて欲しいと会費分のご寄付をいただいた。後援会は5件で6万円。サポーター会は1件3千円。

監査報告・・・新型コロナウイルスの完成が拡大しているため、医療従事者でいらっしゃる松添先生には出席を見合わせていただき、以下のと

おり、書面にて報告を寄せていただいた。事務局長代読。

まずは、コロナ禍においては皆様もお仕事、ご家庭、または日常においてご苦労のことと存じお労い申し上げます。

本日は川崎団長のお気遣いをいただき、書面にて監査報告をさせていただくことといたしました。年に一度皆様とお顔を合わせる機会でありましたがお言葉に甘えてご報告することをお許してください。

去る4月24日に後援会とサポーター、4月30日に楽団の執行状況について報告を受け必要に応じて説明をして頂きました。また当該期間にかかる預金通貯、領収書等を確認いたし、会計監査を行いました。会計状況は正しく執行されており適正に処理されていることをご報告させていただきます。

今年度は7月の定期演奏会を開催されることで日々の練習に取り組まれているとお聞きし、大変喜ばしいことと思っております。戦時下のベルリンで指揮をし続けたフルトベングラーを例にとると誤解が生じるようですので控えますが、音楽は人の心を豊かにし、恵みの雨となることは疑うことはありません。ぜひ皆さんの心を音楽にのせて頑張ってくださいと思います。楽器の朝顔にマスクをさせるわけにはいきませんが、開催にあたっての考えとコロナに対する取り組みについては聴衆の皆さんにお伝えされるほうがいいかと思っております。

盛会を願いながらご報告とさせていただきます。

令和3年5月11日

松添裕之

2. 令和3年度事業計画案及び決算報告案審議・・・承認

【事務局説明より】

＜事業費について＞

●毎年ご依頼いただいている佐世保中央病院合同慰霊祭は、現時点でまだご連絡をいただけていないので記載していない。昨年度はコロナのため中止。

●毎年開催されていた相浦地区公民館まつりも、コミュニティセンターになっても開催されるのか不明のため記載していない。昨年度はやはり中止。

＜運営費予算について＞

●楽譜購入・コピー費は、「キャンディード序曲」のスコア6,600円を購入済み。今年度予定されている演奏曲目は全て蔵書のあるものかレンタル譜なので、その他の購入予定はない。

●公民館まつり改めコミュニティセンター祭が開催される場合には、必要経費を予備費から支出する予定。

●予備費の支出がなかった場合、予算額の46,418円が次年度繰越金となるが、心許ない金額である。

＜楽器購入積立金予算について＞

●団員勧誘のため、寄贈や貸し出し提供される楽器、団所有の古い楽器等を

メンテナンスして貸し出すことを計画している。メンテナンス費用を予備費から支出する予定。

<特別会計収支計画書について>

- 収入の県文化団体協議会補助金は、今年度の事業費に対する補助見込額。
- 預金利息収入額を0円と記載しているのはミス。3円くらいは見込めると思われる。

【議長より】

楽器のメンテナンスに関しては、早々におこなっても使わない状態が続くとまたコンディションが悪くなりかねない。タイミングを見極めて実施していただきたい。

3. 役員改選・・・承認

【事務局説明より】

- Vn. パートリーダーの竹内雅雪氏は休団中だが、運営委員会の際にその豊富な知識に頼りたいこともあるので、今年度も引き続き務めていただく。

※総会の時点では返答待ちだったが、翌日に了承のお返事をいただいた。

4. その他

- 1) 備品の所有状況報告・・・電子ピアノは、今後も団で使用することはほぼなさそうなので、現在保管していただき、利用もしていただいている佐世保高専吹奏楽部に引き取っていただく。来年度からはリストから削除する。
- 2) 後援会・サポーター会決算報告、西海讃歌 CD 収支報告・・・サポーター制度の松添先生の監査日程は、4月23日ではなく4月24日。西海讃歌 CD は、昨年度全く動きがなく、在庫3枚で変化なし。
- 3) 団員調査票の記入について・・・記載事項に誤りがあれば訂正、必要事項を記入してご提出ください。

その他) ●川崎団長より：コロナ現下の状況から、5月末の指揮トレ実施について検討したい。

↓

○指揮者・エキストラ皆さんの居住地、勤務先によっては規定や出社制限があること、長崎県の方針等を考えて、5月末の指揮トレは中止。6月以降の指揮トレと本番を実施するかどうかは、メールで事務局に意見を寄せる。意見は匿名扱いとする。

○5月末の代わりに指揮トレを、6月前半に一度入れる。

○6/26(土)の練習は弦分奏のまま? ⇒ 合奏に変更する方向で原田先生に相談する

●質疑応答・意見交換

○定演の会計報告をした方がよいのでは？ ⇒ 例年は行っている。昨年度は定演がなかったので決算報告はない。77回定演については、まだ予算を立てきれていない。

○来週 5/17 が團伊玖磨氏の没後 20 年の命日になるので、5/18 の合奏では「西海讃歌」もしてはどうか？ ⇒ 了承された

○78 回定演のメインがブラ 4 になったが、N 響が 3 月に佐世保で演奏したばかりの曲をすることについての議論はなかったのか？ ⇒ アンケートに挙げられた曲の中から選んだ。定演が 1 年延期になったので、アンケートを取ったのも 1 年ほど前だったという不具合はあったかも。

○選曲状況（途中経過等）を、一般団員にも知らせていただければと思う。⇒ 今後はそうしたい。アンケートで意見がたくさん出れば候補曲も増えるので、どんどん意見を出して欲しい。

○プログラムによっては、降り番が発生するパートがある。できればできるだけ出番が多くなるような選曲をして欲しい。⇒ いつも考慮はされているが、異なる意見を持つパートもあり、なかなか全員の希望を満たすようにするのは難しい。今後も配慮はしていく。

●事務局より連絡

○団規約・団員規程を持っていない方にはお渡しするので、申し出て欲しい。

○3 月末に Vn. の入団希望者が合奏体験に来られ、入団の意思を表明されたが、その後急に転勤が決まり、玉名に異動されることになったとの連絡あり。入団キャンセル。